

(原文はカンボジア語)

2014年11月23日

セサン下流2水力発電事業の影響住民から  
カンボジア国民議会ヘン・サムリン議長へ宛てた  
共同声明

私たちは、北東カンボジアを流れるセサン川およびスレポック川沿いに住むプノン、ジャライ、クルン、ブラウ先住民族、ラオ少数民族、およびクメール民族の住民代表です。私たちの村は、セサン下流2水力発電事業(LS2)の影響地に位置しています。ストゥントレン州セサン郡の、クパールロミア村、スレコー第1・第2村、チュロップ村、クロバイチュルン村、スレスラノック村、クサッタマイ村、およびラタナキリ州クンモン郡、ルンパット郡、ヴェンサイ郡、タバベン郡、オンドーミア郡、オヤダオ郡の六郡に点在する村々です。私たち住民は、LS2の引き起こす影響について非常に懸念しています。

私たちは、ストゥントレン州のLS2影響解決委員会、カンボジア政府の関連省庁、プノンペンに在るカンボジア中国大使館などとの対話を求めて、すでに多くの声明や請願書を提出してきました。しかし、今日まで、私たちの働きかけへの返答は一切ありません。そのため、本日、私たちはカンボジア国民議会宛てにこの声明を提出することにしました。

私たち住民代表は、ヘン・サムリン国会議長に対しLS2事業を直ちに中止するよう調停することを要求します。

まず、私たちは村から移転することを拒否し、LS2の中止を求めることをここに宣言します。

その理由は、以下の通りです。

- 私たちは、豊かな自然資源をもたらす村での生活に非常に満足しています。自然資源は、私たちの日々の生活を支えています。また、私たちは、先祖が私たちや次世代のために残してくれたこの土地と、文化的、伝統的、精神的にもつながっています。
- 私たちには、生活を支え、食糧や収入源を提供してくれる豊かな自然資源や美しい土地があります。これらの自然資源とは、農地、次世代に残す土地、森林、放牧地、先祖の墓、聖なる禁制の森や精霊の森、川などで、河川の中や大地の上に存在し、金銭に換算できない貴重なものです。
- 特に、川は私たちにとって非常に重要な資源です。私たちは漁師で、魚を売り現金収入を得ています。また、魚は毎日の食糧でもあります。川を利用することができなくなったら、私たちは生きていけません。

- 自然資源はまた、私たちにとって欠くことのできない文化や伝統、日々の生活に非常に密接なつながりがあります。私たちは、森、山、川に精霊が宿っていると信じています。精霊は私たちに幸運をもたらし、私たちや村を守り、問題があるときには解決してくれます。また、精霊に関わるいろいろな儀式は、住民間の調和や協調を強めることにもつながります。例えば、私たちは毎年、クロホームコー（「赤い首」）精霊に祈りを捧げる儀式を、セサン川沿いにあるクロホームコー精霊の祠で行っています。この祠は、LS2 の建設地からわずか 5km の場所に位置しています。儀式では、クロホームコー精霊に、住民の幸運と、川の自然な流れを次の世代に残せるよう守ってくれることを祈ります。クロホームコー精霊は、私たちと先祖たちをつなぐ大切な存在です。この神聖な場所が LS2 によって破壊されれば、私たちは自分たちの文化、伝統、アイデンティティを失うこととなります。一度文化や伝統を失えば、二度と取り戻すことはできません。
- 私たちの文化、伝統、守護者である精霊、聖なる森、先祖たちの墓、そして川は、金銭で補償することも、他の場所に移すこともできません。この村から移転すれば、私たちは民族としてのアイデンティティを失うこととなります。
- 政府の役人から、クロバイチュルン村とクサッタマイ村は、LS2 の貯水池には水没しないと聞きました。しかし、これらの村では今でも毎年洪水が起き、村人は毎回高台に避難しなければなりません。私たちは、非常に心配しています。LS2 が村の近くに建設されたら、洪水は確実に悪化し、村人は村には住めなくなるからです。
- 先住民族の権利に関する国際法や、中国政府の「対外投資協力環境保護ガイドライン」によれば、先住・少数民族のアイデンティティや神聖な場所に被害をもたらす活動や開発事業は、実施すべきではありません。中国政府のガイドラインは、カンボジアの自然環境、文化・伝統を中国資本の開発事業から守る重要な指針です。しかし、中国のハイドロランチャン社とロイヤルグループの合弁企業である LS2 社は、ガイドラインを順守していません。私たちは、国会議員の方々がこの事実を認識し、私たちの国を守るために、事業主にこれらの法律や指針の順守を要求するようお願いします。
- LS2 は、セサン川とスレポック川の両河川がメコン河本流へ合流する地点の川の流れを遮断します。多くの魚が産卵や繁殖のためにセサン川やスレポック川へ回遊しますが、LS2 はこの魚の回遊をせき止めるため、トンレサップ湖やメコン河流域全体を含む、上・下流の魚と漁業に甚大な影響を及ぼします。魚は、川沿いの住民だけでなく全カンボジア国民にとって非常に重要なものです。何百万ものカンボジア国民が日々魚を食べ、漁により収入を得ています。魚はカンボジアの財産だと言えます。LS2 はカンボジアの財産に被害をもたらすため、優れた開発事業だとは言えません。
- 開発事業は、私たちのようなカンボジア国民をより幸せにするものであるはずですが。私たちよりも権力もあり教育も受けている政府の方々には、私たちから土地や自然資源を奪い、移転させることで私たちを苦しめるのではなく、この問題の解決策を見つ

けてほしいと思います。もしみなさんの家や先祖の墓の近くに LS2 が建設されたらどう思われますか？ 苦しい思いをされるのではないのでしょうか？

**私たちはカンボジア国民議会に対し、以下のことを要請します。**

- カンボジア国民議会は、LS2 に関する全ての懸念と影響を嚴重に受け止め、直ちに事業を中止するようカンボジア政府と事業関係者に対して働きかけること。

最後まで読んでいただきありがとうございました。前向きな回答をお待ちしています。

ストゥントレン州セサン郡、クパールロミア村、スレコー第1・第2村、チュロップ村、クロバイチュルン村、プルック村、クサッタマイ村、およびラタナキリ州クンモン郡、ルンパット郡、ヴェンサイ郡、タベン郡、オンドーミア郡、オヤダオ郡の村々の住民代表

より詳しい情報が必要な場合は、以下へご連絡下さい。

1. ダム・ソムナン氏 ストゥントレン州クパールロミア村住民代表  
携帯：088 5840 \*\*\*
2. フウツ・クアン氏 ストゥントレン州スレコー第2村住民代表  
携帯：097 7 797 \*\*\*
3. スレイ・リベ氏 ストゥントレン州チュロブ村住民代表  
携帯：097 5 001 \*\*\*
4. ソパイ・ヴェアスナ氏 ストゥントレン州クロバイチュルン村住民代表  
携帯：088 7 053\*\*\*
5. サイ・シーン氏 ストゥントレン州クサッタマイ村住民代表  
携帯：088 9 409 \*\*\*
6. サイ・ドンピサット氏 ストゥントレン州プルック村住民代表  
携帯：097 2 845 \*\*\*
7. ピーン・チャムルン氏 ラタナキリ州タベン村住民代表  
携帯：097 6 501 \*\*\*
8. トン・チアン氏 ラタナキリ州ルンパット村住民代表  
携帯：088 3 002 \*\*\*
9. モック・スレン氏 ラタナキリ州スレオンコン村住民代表  
携帯：097 9 227 \*\*\*
10. フォイ・スット氏 ラタナキリ州スレオンコン村住民代表  
携帯：088 7 069 \*\*\*

同報:

- カンボジア政府鉱業エネルギー省
- 同経済財務省
- 同環境省

- 同地方開発省
- 同水利気象省
- 在カンボジア中国大使館
- セサン下流2水力発電社（ハイドロランチャン社・ロイヤルグループ社合弁企業）
- カンボジア国連事務所
- メコン河委員会（MRC）
- カンボジア国内メコン委員会
- ベトナム国内メコン委員会
- ラオス国内メコン委員会
- タイ国内メコン委員会
- メコン流域国および国際社会のメディアと市民団体